



環境・エネルギー, 景観, 美化活動

京都女子大学

空き家プロジェクト

(空き家見守りボランティア)

京都市
東山区

家政学部生活造形学科

【活動場所】

京都市東山区

【活動目的・背景】

東山区の高齢化に伴い、すぐには処分できない「空き家」となる家屋が増加傾向にある。「空き家」は、老朽化が早く進むことから、放置しておく町内の安全・防犯上の問題が生じる。以上の背景をもとに、空き家の維持管理が難しい所有者にかわり、簡単な点検を行う空き家見守りの活動を自治体と協議しながら実施している。

【取組概要】

所有する空き家の点検が困難な空き家所有者に代わって、学生たちが定期的に建物の簡単な点検（雨漏りによるシミの有無・水を流して錆の付着を調べる等）や通風（全室の窓や押入れを開け、通風・換気を行う）を行う。

【成果・今後の課題】

制度ができるまで、地域をはじめ行政や専門家等大勢の関係者が関わっており、そのため、無料で提供できるサービスとなっている。

ただし、2012年より「空き家見守り」申込を受け付けているが、実際に申し込みがあったのは、2015年度3件のみである。（実質的に2016年1月末からの活動となる）

【本取組に関するお問合せ先】

地域連携研究センター

Tel : 075-531-7080

Fax : 075-531-7077

E-mail : renkei@kyoto-wu.ac.jp

【関連 Web サイト】

京都女子大学地域連携研究センターHP

<http://www.kyoto-wu.ac.jp/daigaku/shisetsu/chiiki/news/index.html>

